

時代区分 III (3)-②学術調査報告

尖閣諸島の開拓の様子が窺える学術調査報告

No.37 黄尾島 [地学雑誌所収久場島開拓写真]

報H29/P8 1900年(明治33年)

資料概要

1900年(明治33年)に尖閣諸島久場島に滞在して調査した宮島幹之助(みやじま・みきのすけ)が『地学雑誌』に報告した論文に添付した写真及び地図。これらの写真からは、久場島開拓のため海岸付近に建設した家屋や島に生息するアホウドリ(信天翁)が確認できる。また、地図には、開拓者の居住地域に「古賀村」と記されていることから、当時、いくつもの家屋がつくられ、一定数の居住者がいたこと、また、馬追原(うまおいばる)、赤川原(あかがわばる)等といった地名が付けられていたことがうかがえる。

該当部分(内容見本記載箇所) ↘



宮島幹之助「黄尾島」『地学雑誌』13集(1901年)第146巻掲載写真

↑ここにアホウドリ

内容見本

[12集第142巻掲載写真](※1)

黄尾島西南側古賀村ノ人家

黄尾島波止場上涯下

小屋ノ側ニ白ク見ユルハ

日章旗ノ風ニ翻レルナリ

黄尾島波止場

宮島幹之助撮影 小川製(※2)

※1 P70(次頁)参照

※2 小川一真製版所

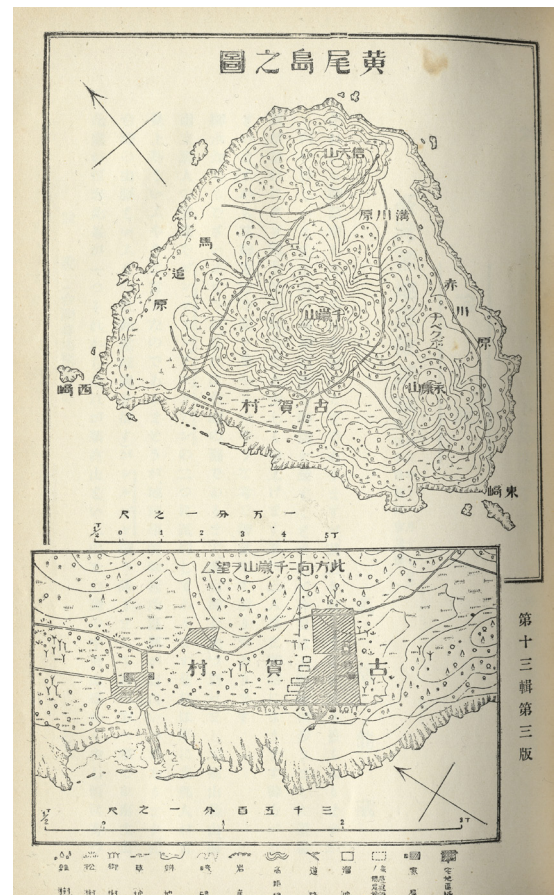
※3 P69(本頁)参照

※4 ガジュマル

※5 アホウドリ

[13集第146巻掲載写真](※3)

黄尾島中榕樹(※4)下の信天翁(※5)



宮島幹之助「黄尾島」『地学雑誌』13集(1901年)第146巻掲載地図(「古賀村」との記載あり)

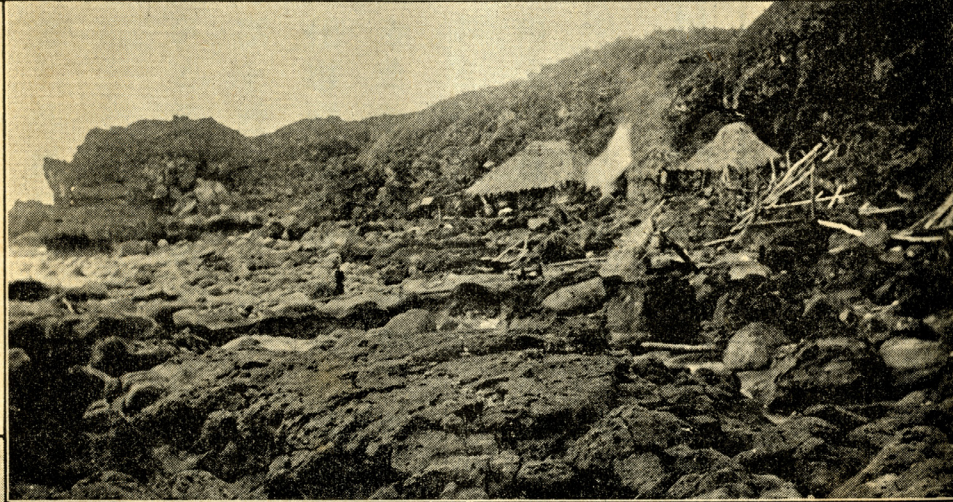
所蔵:東海大学付属図書館清水図書館

作成年月日	1900年(明治33年)(写真、地図) 1900年(明治33年)10月15日(収録誌) 1901年(明治34年)2月15日(収録誌)
編著者	宮島幹之助
発行者	東京地学協会
収録誌	地学雑誌第12集第142巻 地学雑誌第13集第146巻
言語	日本語
媒体種別	紙
公開有無	有
所蔵機関	東海大学付属図書館清水図書館
利用方法	東海大学付属図書館清水図書館で閲覧を行う

地学雑誌第十二輯第十四版



黄尾嶋西南側古賀村ノ人家



黄尾嶋波止場上涯下

小屋ノ側ニ白ク見ユルハ
日章旗ノ風ニ翻レルナリ



黄尾嶋波止場

宮島幹之助撮影

製川小

宮島幹之助「黄尾嶋」『地学雑誌』12集(1900年)第142巻掲載写真

所蔵: 東海大学付属図書館清水図書館